



新型コロナウイルスの感染拡大に伴う森林保険センターの対応について

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を鑑み、森林保険センターでは職員・関係者の皆様の安全確保のため、当面の間、一部会議・出張について自粛するとともに、業務に支障のない範囲で時差出勤の推奨を行っております。森林保険業務については通常と変わらず実施しておりますので、よろしくお願いたします。
なお、皆様におかれましても、どうか十分にお身体に気をつけてお過ごしください。

公開シンポジウム

「森林気象害リスク評価シンポジウム」開催報告



令和2年2月12日に「森林気象害リスク評価シンポジウム」を開催し、全国各地から、森林組合系統の方々をはじめ、様々な業種・分野から多数のご参加をいただきました。お忙しい中お越しいただいた皆様、ありがとうございました。

このシンポジウムでは、平成27年度から森林保険センターと森林総合研究所が連携して進めてきた、自然災害が森林に及ぼすリスクに関する**風害、雪害、林野火災**発生の見点からの研究成果を報告しました。

本シンポジウムや研究成果の詳しい資料を欲しいという声を多くいただいております。研究成果のサイト公開については、学会投稿論文の審査に影響を及ぼすことがあるため、今後、公開できるようになり次第、森林保険センターWebサイトに順次掲載の予定です。
※現在、当日配布資料（報告内容の摘要）をサイトに掲載しております。



マスタの整理について



令和元年度から、**契約/被保険者情報**のマスタ登録が必須になっています。

1人の契約/被保険者情報につき複数のマスタが作成されている場合は、その後の業務が円滑になるよう、当該マスタを1つ残して、重複するマスタを削除する等の整理をおすすめします。

なお、過去の「保険契約申込書」の作成時に使用したマスタを削除しても、作成済の申込書等に影響はありません。

①かには半角で入力して、

②姓と名の間は全角空けると、

③申込書・保険証書の仕上がりがきれいです。

森林保険被保険者カードの発送について



※共同委託保険契約
(組合一括契約、市町村一括契約、国有林分収育林契約)

令和元年度から**被保険者カードの用紙と窓付き封筒**が新しくなりましたが、まれに旧用紙・旧封筒を使用されている例があるようです。

被保険者カードは、森林保険センター配布の新しい用紙(厚めのA4)で出力し、内訳書(A4普通紙)と一緒に発送して下さい。



次号予告

デジカメアタッチメント

『上から目線くん』

損害実地調査などの際に、もう少し高い位置から写真が撮れたら…と思ったことはありませんか？

『上から目線くん』は、被害状況や損害率がわかりやすいよう、現場でできるだけ高い位置から簡単に撮影したい！という思いから作られました。

安価で簡単に作れて小型軽量。測量ポールに差し込むだけ。

次号にて、作り方、使い方をご紹介します。

